

神戸市少年団登山教室山行（10月21日）報告

2023. 10. 22

1. 参加者

教室生参加者 17名
指導者 岳連関係者5名 教員ボランティア1名
大学生ボランティア2名

2. 記録 天気：曇り時々晴れ

9時 神戸電鉄鈴蘭台駅 集合
9時15分 神戸電鉄鈴蘭台駅 出発
10時05分 石井ダム 着
10時20分 石井ダム 発
六甲全縦走路に入って
11時06分 菊水山 着
11時35分 菊水山 発
12時05分 天王吊り橋 着
大休止（昼食）
12時30分 天王吊り橋 発
13時03分 鍋蓋山 着
大休止（昼食）
13時28分 鍋蓋山 発
14時 再度公園 着
14時30分 再度公園 発
市ヶ原を経て
15時40分 JR新神戸駅 着 その後解散

3. 準備物

- ・ 神鉄鈴蘭台駅からJR新神戸駅までの地図と
菊水山から鉢伏山までの地図（両面印刷）
- ・ ダムカード（石井ダム）



4. 活動内容と感想

前日に日本上空を寒冷前線が通過し冬型の気圧配置となった。そのため今回のコースでは日差しもあるが雲も多く時々パラッとくるときもあった。ただ、10月でもあり真冬のような寒さになることもなく快適に歩くことができた。今回、参加予定の教室生や指導者の中で学級閉鎖の為の欠席や新型コロナに罹ったための欠席があったのが残念だった。まだまだ気を付けなければならない。

午前9時に神戸電鉄鈴蘭台駅中央改札口前に集合し、9時15分に出発。このときは日差しもあり秋らしい天気。山の木々はまだまだ緑が濃く朝日を浴びて眩しい。妙号岩の傍を通過して石井ダム堰堤で休憩。みんなに石井ダムのダムカードを配り神戸の水害とダムについて説明する。石井ダムを出発し六甲全山縦走路に入り菊水山への山道を登る。暑くはないが登山道を息を切らして登る。そのうち天気が変わってきて黒い雲も北から流れてきて風も吹き出して来る。凍えるような寒さではないが冬の天気だ。暫くして菊水山に到着。少し休んでから菊水山展望台に上がり先



月に登った鉢伏山、旗振山、鉄拐山、梅尾山、横尾山を地図上で確認した。目の前の山々が地図ではどう表されているかを教室生のみんなに学んでもらった。天気はあまり良くなく雲も多くほんの少しではあるが霧雨も降った。しかし前回のように暑くないので身体的には楽である。菊水山を後にして天王吊り橋に向かう。途中山道が荒れていて注意して下るように伝える。天王吊り橋を過ぎた所で昼食。止まると寒いのでかいた汗を拭いて上着も着るように伝える。昼食後、鍋蓋山頂上を目指して登り出す。上着は暑くなったら脱ぎ、できるだけ汗をかかないように注意する。高圧電線の鉄塔を過ぎて鍋蓋山に到着。頂上は広場になっていて神戸の街が一望できる。ここからの眺望を楽しむ。ここからは登り道がなく平坦な道と下りばかりである。小一時間で再度公園につき休憩。ここで多くの教室生達は指導者の加盟団体会員やボランティアの教員、大学生と一緒に鬼ごっこをして走り回っていた。子供達の遊びまわる姿を見るのは嬉しい。午後2時半に再度公園を出発。大龍寺、市ヶ原、布引の滝を経て午後3時40分にJR新神戸駅に着いた。終わりの会合の後解散した。



今回で気になったことは、①先頭と最後尾が離れすぎたこと、②汗冷え対策である。①は何度か注意したが先頭と最後尾の間はなかなか縮まらなかった。間が空きすぎて分岐路で道を間違えた場面を捉えて間をあげ過ぎないように注意をした。②はこれからの季節では気を付けなければならない。この登山教室は山登りなのでいっぱい身体を動かす。身体を動かして汗をかくと止まったとき汗冷えしやすい。このため衣服対策は重要である。木綿のシャツ

等は避けて化繊等の衣服を着るように事前に注意喚起もしていたが今日の山行の体験の中で再度説明して注意をした。解散時に来られていた保護者の方々にもお願いした。

今回一番嬉しかったのは休憩時に教室生と加盟団体会員や教員、大学生の皆さんと一緒になって走り回る鬼ごっこを傍で見られたことだった。元気いっぱい子供達が走り回っている姿をみるのは楽しい。それに付き合ってくれた加盟団体会員、教員、大学生に感謝です。ありがとうございました。

文責 大西